

計画の名称	飯能市公共下水道												
計画の期間	平成 2 7 年度 ～ 平成 3 1 年度 (5年間)											重点配分対象の該当	
交付対象	飯能市												
計画の目標	下水道整備推進により、都市の健全な発達、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全に資する。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	2,925	A	2,925	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C ／ （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)
1	平成27年度から平成31年度までに下水道（汚水）整備達成率を77%（H27当初）から79%（H31末）に増加させる。			
	下水道（汚水）整備達成率	77%	78%	79%
	汚水整備済み面積（ha）／事業計画面積（1,292.71ha）			
2	平成30年度から平成31年度までに下水道（雨水）整備達成率を53%（H30当初）から53%（H31末）に増加させる。			
	下水道（雨水）整備達成率	53%	53%	53%
	雨水整備済み面積（ha）／事業計画面積（1,155.82ha）			
3	特に重要な幹線等が耐震化された延長を、0%（H29当初）から6%（H31末）に増加させる。			
	特に重要な幹線等が耐震化された延長の割合	0%	0%	6%
	特に重要な幹線等が耐震化された延長（m）／特に重要な幹線等の延長（31,796m）			
4	ストックマネジメント計画を策定する。			
	ストックマネジメントシステム計画策定達成率	45%	90%	90%
	終了した作業項目数（項目）／全作業項目数（20項目）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	
次の事業については、平成30年度より本計画へ移行となったため、本計画が終了した後一括で事後評価を実施する。・A07-012管路施設地震対策事業：社会資本総合整備計画（防災・安全）（計画名：飯能市公共下水道事業強靱化計画（防災・安全）（重点計画））より本計画へ移行。・A07-013 下水道ストックマネジメント事業及びA7-014 笠縫雨水幹線整備：社会資本総合整備計画（防災・安全）（計画名：安全で快適、便利なまちづくりの実現）より本計画へ移行。																

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	飯能市	直接	飯能市	ポンプ 場	新設	飯能市阿須污水中継ポン プ場整備	ポンプ場施設の設置	飯能市	■	■	■			859		—
	A07-002	下水道	一般	飯能市	直接	飯能市	管渠（ 污水）	新設	岩沢第一污水幹線整備	L=109m、舗装工	飯能市	■					53		—
	A07-003	下水道	一般	飯能市	直接	飯能市	管渠（ 污水）	新設	岩沢第二污水幹線整備	L=1,434m、舗装工	飯能市		■	■			283		—
	A07-004	下水道	一般	飯能市	直接	飯能市	管渠（ 污水）	新設	笠縫污水幹線整備	L=275m、舗装工	飯能市	■	■	■			174		—
	A07-005	下水道	一般	飯能市	直接	飯能市	管渠（ 污水）	新設	笠縫区画整理地内面整備	L=200m、舗装工	飯能市		■	■	■		24		—
A07-006	下水道	一般	飯能市	直接	飯能市	管渠（ 污水）	新設	双柳南部区画整理地内面 整備	L=200m、舗装工	飯能市	■	■				8		—	

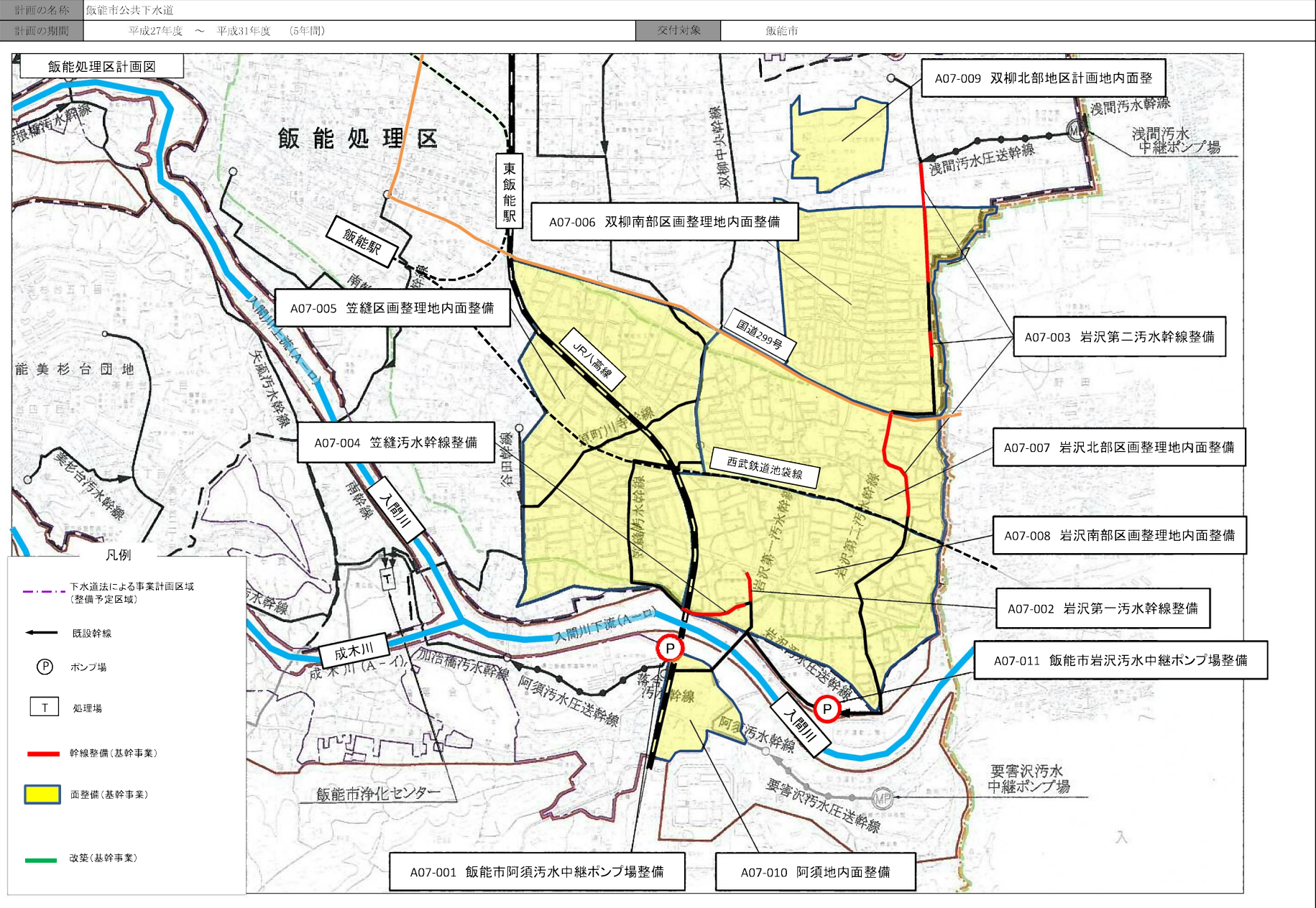
A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-007	下水道	一般	飯能市	直接	飯能市	管渠（ 污水）	新設	岩沢北部区画整理地内面 整備	L=1.5km、舗装工	飯能市	■	■	■	■	■	317		－	
	A07-008	下水道	一般	飯能市	直接	飯能市	管渠（ 污水）	新設	岩沢南部区画整理地内面 整備	L=2.5km、舗装工	飯能市	■	■	■	■	■	350		－	
	A07-009	下水道	一般	飯能市	直接	飯能市	管渠（ 污水）	新設	双柳北部地区計画地内面 整備	L=300m、舗装工	飯能市				■			24		－
	A07-010	下水道	一般	飯能市	直接	飯能市	管渠（ 污水）	新設	阿須地内面整備	L=210m、舗装工	飯能市			■	■	■	■	0		－
A07-011	下水道	一般	飯能市	直接	飯能市	ポンプ 場	新設	飯能市岩沢污水中継ポン プ場整備	ポンプ設備増設	飯能市				■			117		－	
A07-012	下水道	一般	飯能市	直接	飯能市	管渠（ 污水）	改築	管路施設地震対策事業	管路施設の耐震設計及び地震 対策工事 L=5.5km	飯能市					■	■	38		策定済	
	総合地震																			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-013	下水道	一般	飯能市	直接	飯能市	—	改築	下水道ストックマネジメ ント事業	計画策定、点検調査	飯能市				■	■	70	—	
	A07-014	下水道	一般	飯能市	直接	飯能市	管渠（ 雨水）	新設	笠縫雨水幹線整備	L=660m、舗装工	飯能市				■	■	580	—	
	A07-015	下水道	一般	飯能市	直接	飯能市	終末処 理場	改築	終末処理場施設地震対策 事業	最初沈殿池第3系、高速ろ過 池の耐震設計	飯能市					■	28	策定済	
		総合地震																	
												小計						2,925	
											合計						2,925		

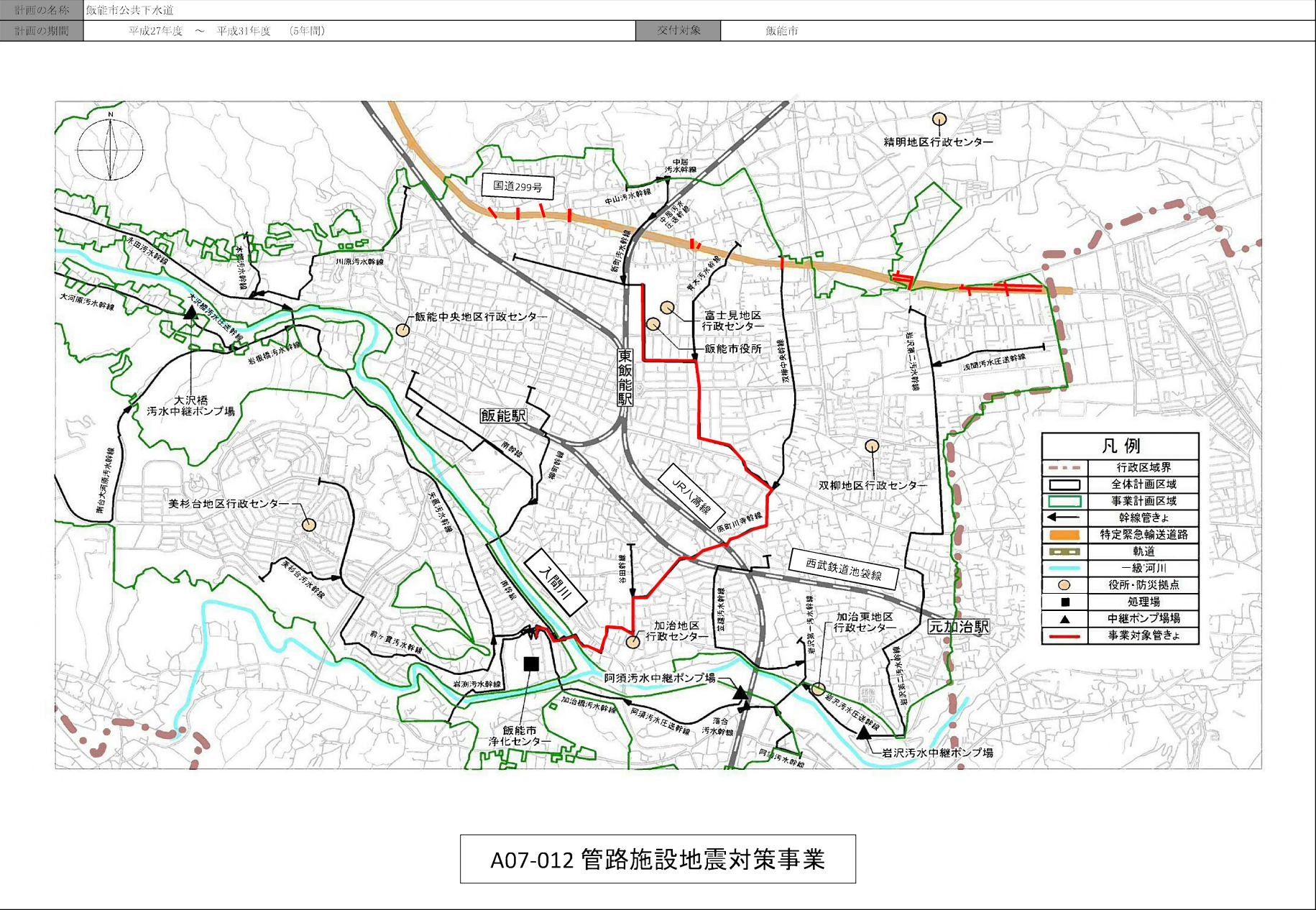
事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
飯能市下水道事業審議会運用により、令和4年10月に実施した。	令和4年10月28日
	公表の方法
	市のホームページへ記載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・飯能市阿須污水中継ポンプ場建設工事を実施したことにより、汚水流入量の増加に対応することが可能となった。 ・汚水幹線管きょ及び枝線管きょを整備したことにより、汚水整備済み面積が拡大し（993.2ha→1045.4ha）、下水道処理人口の増加につながった。（52,714人→55,609人） ・笠縫雨水幹線整備では、雨水管を整備した。（Φ2,000mm、L=256.8m） ・管路施設地震対策事業を実施したことにより、特に重要な幹線等の耐震化が進み（0m→5,361m）、大地震発生時の流下機能を確保することができた。 ・ストックマネジメント計画の策定により、下水道施設の適正な維持管理と計画的な更新に向け取り組むことができる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	・終末処理場施設地震対策事業は耐震設計を実施したことで、次期整備計画で耐震工事の実施が可能となった。
○特記事項（今後の方針等）	
・平成27年度から5年間で、本整備計画を実施し、定量的指標については、達成することができた。 ・下水道（污水）整備については、概成に向け引き続き実施していく。 ・笠縫雨水幹線整備については、別計画により継続していく。 ・大地震発生時の簡易処理機能を確保するため、飯能市浄化センターの耐震工事を実施していく。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道（污水）整備達成率		
	最 終 目標値	79%	計画のとおり当初の目標を達成した
	最 終 実績値	81%	
2	下水道（雨水）整備達成率		
	最 終 目標値	53%	計画のとおり当初の目標を達成した
	最 終 実績値	53%	
3	重要幹線耐震化延長		
	最 終 目標値	6%	耐震診断の結果、耐震性能を有している管路施設が想定よりも多かったため、目標値を上回った
	最 終 実績値	17%	
4	ストックマネジメントシステム計画策定達成率		
	最 終 目標値	90%	計画のとおり当初の目標を達成した
	最 終 実績値	90%	

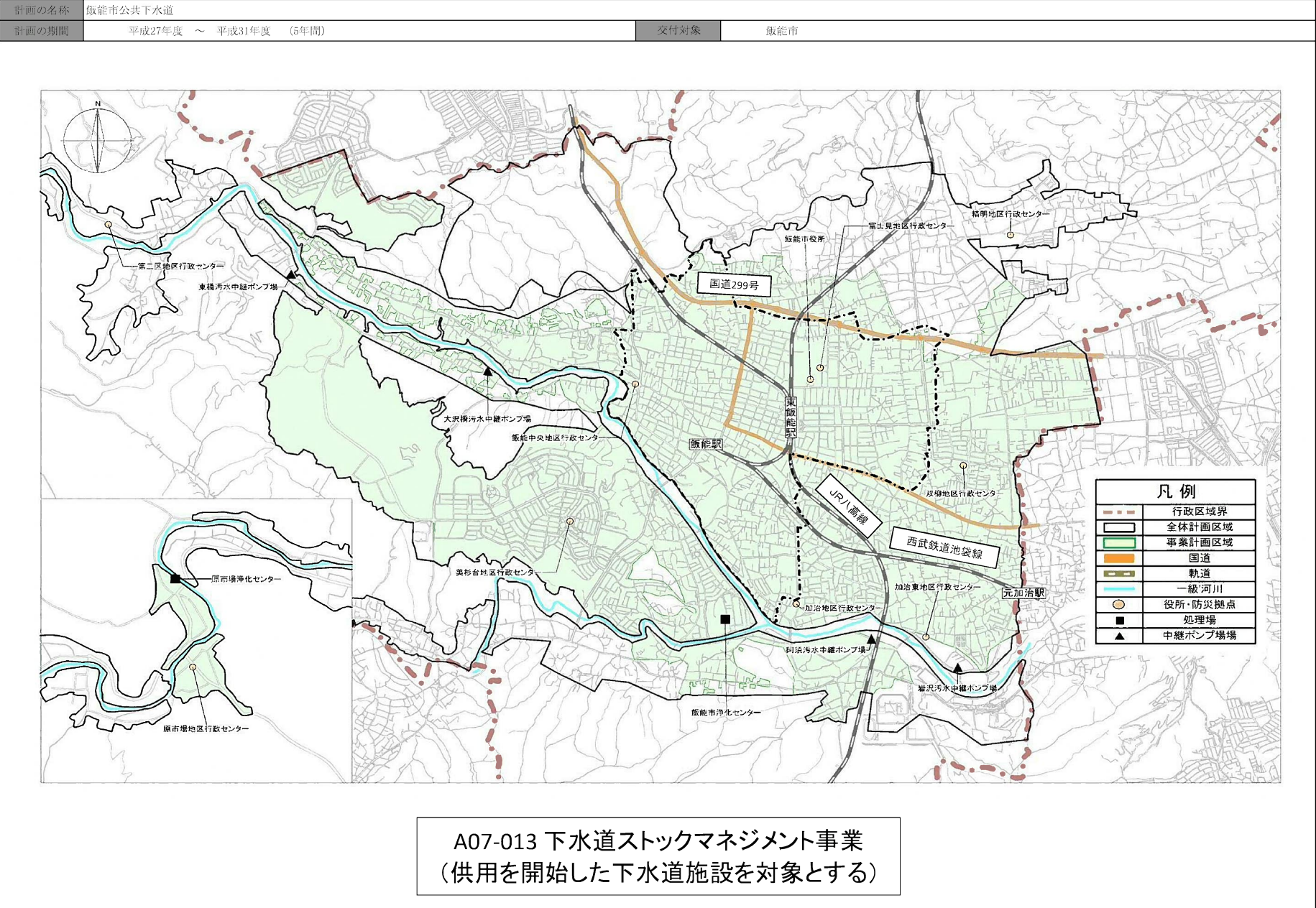
(参考様式3) 参考図面(通常)



(参考様式3) 参考図面(通常)



(参考様式3) 参考図面(通常)



(参考様式3) 参考図面 (通常)

計画の名称	飯能市公共下水道		
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)	交付対象	飯能市

雨水計画図

合流区域

凡例

- 下水道法による事業計画区域 (整備予定区域)
- 笠縫排水区域
- 幹線整備 (基幹事業)

A07-014 笠縫雨水幹線整備